

静岡県平和行進ニュース

一歩でも二歩でも平和行進を歩こう！

☎054(253)1854 Fax.054(252)0785 Email antinuke@hotmail.co.jp

No.4

2026年5月28日発行

原水爆禁止平和行進、良い天候の下、県の中部を行進し多くの方々と出会いました。

5月23日(土) 午前 JR 清水駅⇒辻地域⇒JR 清水駅 午後 JR 清水駅⇒水神社⇒鉄舟寺



午前中は清水駅周辺、午後は清水銀座を通り、水神社で休憩。冷たいお茶のおもてなしが大変ありがたく感じられます。地域の実行委員会から事前にお知らせがされており、沿道のお店や駐車していた車から出て来てカンパ袋を手渡してくださる方がいらっしゃる事が何度かありました。一軒ずつ声掛けをしている行進者の姿にも勇気づけられます。鉄舟寺につき終結集会です。

生協の平和グループの皆さんが待っていてくださいました。

集会では通し行進者の三浦さんのコカリナ演奏で、和やかな雰囲気です。

5月24日(日) 午前 清水区役所一里山北公園⇒午後 清水山公園⇒青葉公園 (B6・西側) 歓迎集会

午前中の行進は清水区役所を出発、一里山公園まで歩きました。公園ではうたごえでのお出迎えがあり、風がさわやかで心地よいです。午後は静岡市の清水山公園からスタート。総勢80人で静岡市の中心地を歩きます。青葉公園で終結集会です。



5月25日(月) 午前 駿府城公園東御門前広場⇒弥勒公園⇒(移動)⇒午後 焼津・弘徳院⇒三区コミュニティ防災センター

今日は暑くなりました。平和行進は駿府城公園から弥勒公園まで歩きます。別働隊で全国通し行進者の尾崎さん、県内通し行進者の小林さんが静岡県庁と静岡市役所を訪問して、ペナントとメッセージを受け取りました！



午後は焼津です。行進前には恒例となった弘徳院での第五福竜丸学習会、ビキニ事件と平和運動について学んだ後 35 人が参加し焼津市内を歩きました。終結集会は三区コミュニティ防災センターです。参加者 50 人。市長・議長のペナントをいただいた後、通し行進者や参加者の方々から、平和への思いを語り合う良い会となりました。沖縄・波照間島出身の銘苅さんは戦争末期、八重山諸島の住民がマラリア有病地帯に避難を強いられ、多くの住民がマラリアに感染。最終的に島民の4分の1が亡くな

ったという悲惨な歴史を語ってくれました。皆さん真剣に耳を傾けています。また全国通し行進者の三浦さんのコカリナに合わせて「原爆を許すまじ」「折り鶴」「青い空」を参加者の皆さんで合唱し、平和・核廃絶の思いがひとつになります。

5月26日（火）午前 藤枝市役所⇒JR 藤枝駅北口⇒（移動）午後 島田おおるり前広場⇒扇町公園 ⇒（移動）吉田町住吉「千日堂共同墓地」にて集会、大石又七さん墓前



翌日、藤枝市役所の出発式では市長からのメッセージで元気にスタートしました。旧東海道を歩いて藤枝駅に向かいます。薄曇りですが良いお天気です。午後の島田市おおるり前での出発式では染谷市長からのメッセージとペナントをいただきました。職員労働組合の委員長さんからも挨拶があり、平和への思いが次世代に引き継がれていると感じます。

島田市内を歩き、普門院前の扇町公園で集会をおこないました。この公園は 1945 年 7 月 26 日、終戦直前に米軍により原爆を模した爆弾、通称「パンプキン爆弾」が投下され、扇町に住んでいた子どもや女性を含む一般市民が多数犠牲になった場所です。地元の実行委員メンバーからその被害について学習の場が持たれました。

その後、吉田町の大石又七さん（第五福竜丸乗組員）の墓前に総勢 25 人で訪れ、手を合わせました。大石又七さんの義理の妹さんも来てくださり、お話を伺うことができました。



九条愛す（アイス）！

この後、菊川、御前崎、掛川です。一歩でも二歩でも！